

令和元年度 事務事業点検シート

事務事業名	議会運営事業	新規/継続	継続事業	整理番号	2505001000 - 001				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容	事業所管課	議会局総務課				
	款	議会費			連絡先	(078)911-2600			
	項	議会費				自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	議会費					根拠法令・要綱等		
	事業	議会運営事業							
施策分野		実施方法	直営	<input type="radio"/>		補助・助成		その他	
個別計画			委託		指定管理				

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民の目線に立って、市政の重要事項を決定するとともに、市政に関する監視、調査、提言を的確に行う。また、市政や市議会について分かりやすく説明する責任を果たすため、議会の様々な活動状況を積極的に発信するとともに、市民の声をより一層把握し、市政に反映するために市民参加を推進するなど、開かれた議会に向けた取り組みを進める。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	ホームページアクセス件数	市議会ホームページのアクセス件数	令和2年度	件	33000
	傍聴者数	本会議および委員会の傍聴者数(延べ人数)	令和2年度	人	800
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 議会の広報として、市議会だより(年5回発行)、明石ケーブルテレビによる本会議放映、議会ホームページの充実に取り組んでいる。また、議会の日程をお知らせするポスターを作成し、自治会掲示板、市内公共施設、JRと私鉄の市内各駅に送付し掲示を依頼している。 令和元年度に市制施行100周年を迎えるため、議会記念誌の作成、市議会だより特別号の発行、高校生による議会日程お知らせポスターデザインコンテスト、夏休み小学生議会体験ツアーの実施を予定している。 議員の調査研究活動に活用するため、政務活動費を会派ごとに交付している(議員一人あたり月額8万円)。 議員の資質向上を図るため、議員研修会を実施している。 関係団体との意見交換を行うため議会報告会や、選挙権年齢が18歳以上に改正されたことも踏まえ、高校生の選挙および市政への関心を高めるとともに、まちへの愛着を深める機会とするために高校生議会を実施している。 全国市議会議長会をはじめとした各議長会の総会や研修会などに出席し、行政や議会における様々な課題やその解決に向けた各市の取り組みを聴取し、市政や市議会の発展、向上に努めている。 聴覚に障害のある議員等のコミュニケーション手段を確保するため、手話通訳者を派遣している。 				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
29決算	254,719	66,150	320,869	0	0	117	320,752				
30当初予算	258,500	62,100	320,600	828	0	129	319,643	正規	5.90	アルバイト	0.00
30決算	246,529	62,100	308,629	0	0	135	308,494	再任用	0.00	その他	1.00
01当初予算	268,509	55,890	324,399	828	0	144	323,427	任期付	3.00	合計	9.90

平成30年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	議員報酬	211,803		報酬	議員報酬	218,458
報償費	議員研修会講師謝礼・手話通訳者派遣等報償費	79	報償費	議員研修会講師謝礼・手話通訳者派遣等報償費	1,284		
需用費	消耗品費、印刷製本費(市議会だより等)、食糧費(茶葉等)など	4,230	需用費	消耗品費、印刷製本費(市議会だより等)、食糧費(茶葉等)など	5,878		
委託料	市議会だより新聞折込、ポスター制作、議会棟清掃、ケーブル放送委託	5,996	委託料	市議会だより新聞折込、ポスター制作、議会棟清掃、ケーブル放送委託	6,868		
負担金補助及び交付金	政務活動費、議長会等年会費・出席負担金	20,921	負担金補助及び交付金	政務活動費、議長会等年会費・出席負担金	30,974		
その他	旅費、交際費、役務費(市議会だより宅配等)、使用料、備品費	3,500	その他	旅費、交際費、役務費(市議会だより宅配等)、使用料、備品費	5,047		
	合計	246,529		合計	268,509		

令和元年度 事務事業点検シート

整理番号	2505001000-001	事務事業名	議会運営事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			29年度	30年度	元年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	ホームページアクセス 件数	市議会ホームページのアクセス件数			24655	33,444	35,000
		令和2年度	件	33000			
	傍聴者数	本会議および委員会の傍聴者数(延べ人数)			501	336	600
		令和2年度	人	800			
指標で表せない成果							
市議会が円滑に運営されることで、市民生活の向上に寄与している。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
市議会は二元代表制の一翼として地方自治の根幹をなすものであり、地方分権時代を迎え、地方議会の重要性はさらに高まっている。そのため、市議会の運営上必要な事務全般を管轄している本事業は必要不可欠である。今後も必要最小限の経費で運営することを目指し、効率的かつ効果的な議会運営を展開できるよう努める。						

令和元年度 事務事業点検シート

事務事業名 海外研修・国際交流事業		新規/継続	継続事業	整理番号	2505001000 - 002						
		分割/統合									
関連予算科目	会計	一般会計		事業の分割/統合の内容							
	款	議会費		事業所管課	議会局総務課						
	項	議会費		連絡先	(078)911-2600						
	目	議会費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明				
	事業	議会運営事業		根拠法令・要綱等							
施策分野				実施方法		直営	○	補助・助成		その他	
個別計画						委託		指定管理			
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 姉妹都市、友好都市を中心に交流事業を進め、相互の認識や理解を深める。										
	成果指標										
	指標名		考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値		
国際交流回数		国際交流にかかる訪問団の派遣および受け入れ回数				令和2年度	回	2			
事業内容	・国際交流事業として、姉妹都市であるアメリカのバレーホ市や友好都市である中国の無錫市との交流を深め、各都市における地方行政の実態及び施策の実情を調査研究するとともに、意見交換することにより、相互の認識や理解を深めている。										

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
29決算	762	810	1,572	0	0	0	1,572				
30当初予算	3,980	810	4,790	0	0	0	4,790	正規	0.10	アルバイト	0.00
30決算	3,688	810	4,498	0	0	0	4,498	再任用	0.00	その他	0.00
01当初予算	600	810	1,410	0	0	0	1,410	任期付	0.00	合計	0.10
平成30年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	令和元年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額				
	報償費	訪米団通訳者報償費	720		旅費	訪中団派遣旅費	300				
	旅費	訪米団、訪中団派遣旅費	2,591		需用費	消耗品費（記念品等）、印刷製本費、食糧費（訪日団歓迎懇親会等）	300				
	需用費	消耗品費（記念品、クリスマスカード）	377								
合計			3,688	合計			600				

令和元年度 事務事業点検シート

整理番号	2505001000-002	事務事業名	海外研修・国際交流事業
------	----------------	-------	-------------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			29年度	30年度	元年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	国際交流回数	国際交流にかかる訪問団の派遣および受け入れ回数			2	2	2
		令和2年度	回	2			
指標で表せない成果							
本市と姉妹都市提携を結んでいるアメリカのパレホ市や友好都市の無錫市を中心に交流の場を設けることで、相互の理解や友好を深めている。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
本市はパレホ市と姉妹都市提携を結び、無錫市とは友好都市提携を結んでおり、自治体レベルにおいても海外事情の調査研究や友好交流の取り組みが求められているため、その必要性、有効性が高い事業である。今後とも必要最小限の経費で運営することを目指し、より効果的な事業展開ができるよう努める。						

令和元年度 事務事業点検シート

事務事業名	本会議・委員会等運営事業	新規/継続	継続事業	整理番号	2505001000 - 003		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	議会費	事業所管課	議会局総務課			
	項	議会費	連絡先	(078)911-2600			
	目	議会費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	事業	本会議・委員会等運営事業	根拠法令・要綱等				
施策分野			実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	本会議および委員会等（会議等）の円滑な議事進行に資する資料の調製・調査活動を行うとともに、議長あるいは委員長等の議事進行を支援し、会議等が円滑に実施されるよう関係機関等との連絡調整を行う。また、会議録の調製等を行い、開かれた議会に向けて市民等への情報発信を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	会議録検索システムのアクセス件数	市議会ホームページで公開している会議録検索システムのアクセス件数	令和2年度	件	8200
	インターネット中継のアクセス件数	市議会ホームページで公開している本会議インターネット中継のアクセス件数	令和2年度	件	33000
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・より広く、多くの情報を発信し、市民に市議会を理解してもらうとともに、市民の利便性の向上を目指し、明石ケーブルテレビによる本会議生中継や本会議のインターネット録画映像配信、会議録検索システムを導入している。 ・本会議録および委員会記録の作成事務を行っている。 ・本市の市政発展を図るため、他市の先進事例を視察している。 ・議会運営、議会審議の充実、情報の共有、災害などの緊急時における迅速な対応等に活用するとともに、ペーパーレス化を実施するため、令和元年度より全議員に統一の文書共有ソフトを搭載したタブレット端末を導入する。 				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
29決算	9,354	46,440	55,794	0	0	0	55,794				
30当初予算	11,741	56,430	68,171	0	0	0	68,171	正規	7.00	アルバイト	0.00
30決算	8,830	56,430	65,260	0	0	0	65,260	再任用	0.00	その他	0.00
01当初予算	16,176	56,700	72,876	0	0	0	72,876	任期付	0.00	合計	7.00

平成30年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	令和元年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	行政視察旅費	3,463			旅費	行政視察旅費
需用費	会議録製本費等	132		需用費	会議録製本費等	405	
委託料	会議録作成、会議録検索システム、ネット録画配信、設備保守点検委託	4,017		委託料	会議録作成、会議録検索システム、ネット録画配信、設備保守点検委託	5,059	
使用料及び賃借料	議場映像設備等賃借料	1,218		使用料及び賃借料	議場映像設備等賃借料、タブレット端末・文書共有ソフト利用料	5,432	
	合計		8,830		合計		16,176

令和元年度 事務事業点検シート

整理番号	2505001000-003	事務事業名	本会議・委員会等運営事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			29年度	30年度	元年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	会議録検索システムのアクセス件数	市議会ホームページで公開している会議録検索システムのアクセス件数			5203	9,027	10,000
		令和2年度	件	8200			
	インターネット中継のアクセス件数	市議会ホームページで公開している本会議インターネット中継のアクセス件数			23603	27,977	30,000
		令和2年度	件	33000			
指標で表せない成果							
本会議・委員会等が円滑に運営されることで、市民生活の向上に寄与している。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
今後も必要最小限の経費で運営することを目指し、より効率的かつ効果的な議会運営を展開できるよう努めていく。						